



# 謹賀新年

あけまして  
おめでとうござい  
ます



## 謹んで新春のお慶びを 申し上げます

赤平市長 高尾弘明



抽選箱  
昨年  
「産業フェスティバル」が開催

**新** 年あけましておめでとうござい  
ます。  
市民の皆様におかれましては、  
明るく希望に満ちた輝かし  
い新年を迎えられましたこと  
を心からお慶び申し上げます。  
また、日頃から市政に対する温  
かいご指導とご支援を賜り、心  
から感謝申し上げます。  
**昨** 年を顧みますと、国際的に  
はチリ鉱山の落盤事故が発  
生し、地下に閉じ込められた作  
業員が全員救出された映像は、  
世界の人々が歓喜に沸き、国内  
では高齢者の所在不明が次々と  
発覚、尖閣諸島沖での中国漁船  
衝突事件、記録的な猛暑や竜巻・  
ゲリラ豪雨等による被害が各地  
で発生するなど、安全・危機管理  
が問われる年でもありました。

一方、本市においては、「第5  
次赤平市総合計画」の「活  
生きプラン21」が本格的にス  
タートした年でありました。こ  
れまで私は「自らのまちは自ら  
つくる」といった姿勢を様々な  
機会を通して申し上げてまいり  
ましたが、市立病院の食堂が「ぼ  
らん亭」として復活を果たし、農  
商工連携による「産業フェス  
ティバル」開催、炭鉱遺産を巡る  
「フットパスルート」設置、「赤平  
を100倍楽しむツアー」など、市民  
の培ってきた芽が育ち、新しい



今年  
は10年ぶりに  
花火大会が復活！

**ま** た、道内においては、約1世紀  
ぶりに支庁制度改革が行わ  
れたほか、鈴木章北海道大学名譽  
教授がノーベル化学賞を受賞し、  
夢を諦めず努力の積み重ねが大  
切であることを教えてくださ  
いました。

「あ  
ふれる笑顔輝く未来を創造  
するまち」の赤平市の将来  
像を実現するため、本年も引き  
続き市民の皆様のご協力を心か  
らお願い申し上げますと共に、  
ご健勝とご多幸を祈念して、新  
年のご挨拶といたします。

**本** 年は私にとりまして、二期  
目を締めくくる節目の年で  
もありません。全国の共通課題とな  
る少子高齢化や雇用問題、地域経  
済発展のほか、市立病院の経営健  
全化をはじめ課題は山積してお  
りますが、財政再建と共に未来へ  
の投資が重要な時期を迎えてお  
ります。人口減少が続く中で、次  
世代を担う子ども達、そして市民  
誰もが安心して暮らせる社会づ  
くりを進めてまいります。

花が咲き始めております。今後  
もこうした躍進する力と地域力  
に大いに期待しております。  
**さ** て、現在、国では地域主権型  
社会を推進しておりますが、  
今後益々、市町村が担う役割が  
大きくなります。情報共有と直  
接的対話をもとにお互いに知恵  
を出し汗を流しながら地域再生  
に向け取り組むほか、将来を見  
据え、広域行政や地域連携など、  
市町村の枠を超えた新たな仕組  
み立てを考えてまいらなければ  
なりません。